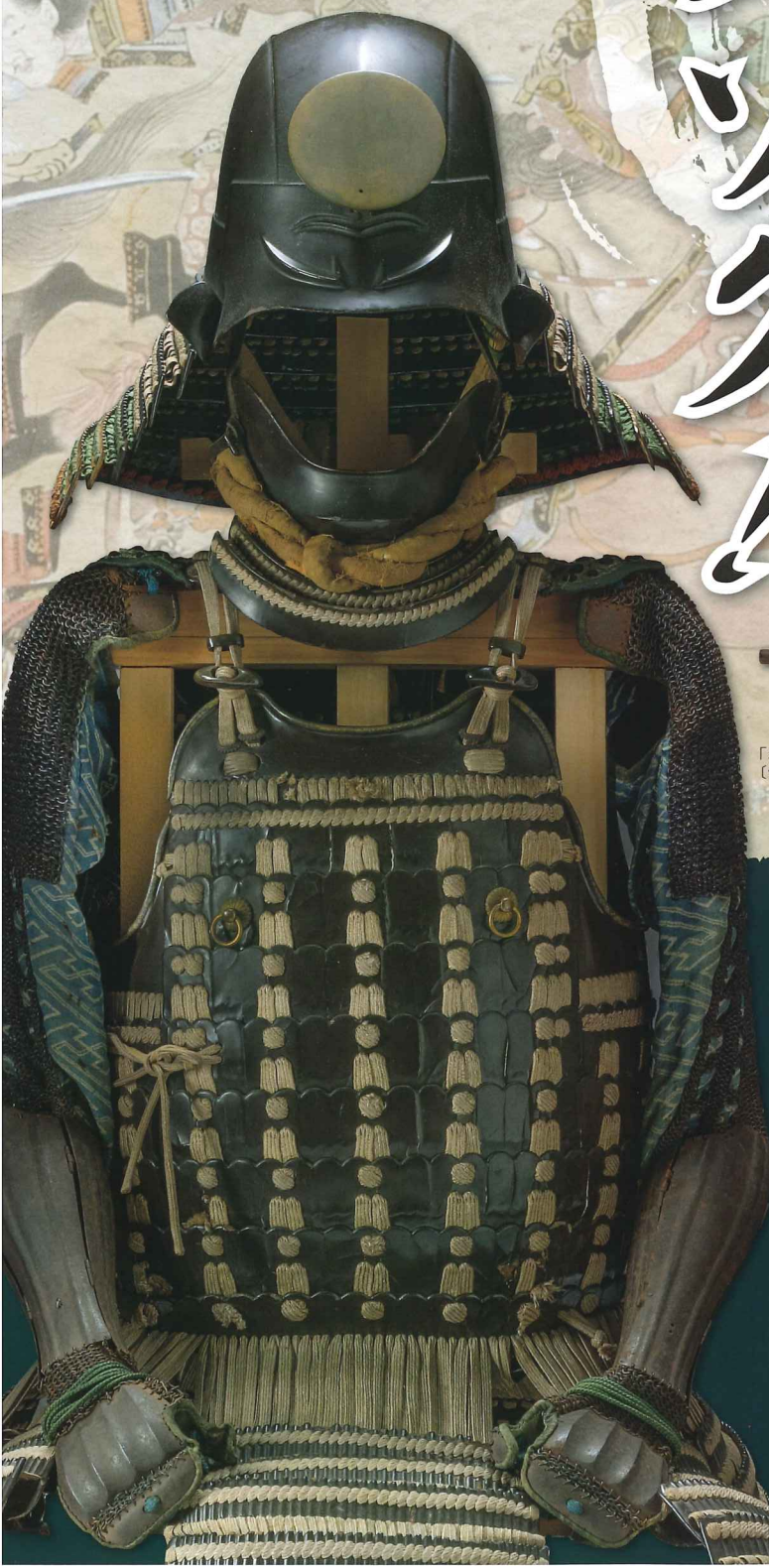


～学習院大学史料館コレクション～

具足や陣羽織、
火縄銃から、
西南戦争使用の銃弾まで！
学習院が所蔵する
武器・武具を
お見せいたします！

武具

学習院大学史料館 令和元年度秋季企画展



「薄紫系成二枚胴具足」
〔常陸国下館藩家老 牧家史料〕



「スベンサー銃」
〔旧制学習院歴史地理標本室移管資料〕

背景：「俵藤大物語絵巻」下巻（部分）〔学習院大学文学部日本語日本文学科蔵〕

10月5日(土) ▶ 12月7日(土)

会場：学習院大学史料館展示室（学習院大学 北2号館1階）
開室：月～土曜 10：00～17：00 特別開室：11/3
閉室：日曜、10/17～19・22、11/1・5

関連講座 第90回学習院大学史料館講座
「いくさの装い—守り継ぐべきもの—」

講師：伊東哲夫氏（文化庁）
日時：11月9日(土) 14：00～15：30（13：30開場）
会場：学習院創立百周年記念会館 正堂
※申込不要・参加無料

ギャラリートーク

10月26日(土)、11月23日(土)
両日共に14：00から30分程度、展示室にて
※申込不要・参加無料

入場
無料



「射撃法」(部分)
〔常陸国下館藩家老 牧家史料〕

主催：学習院大学史料館 共催：一般社団法人 霞会館
協力：学習院初等科、学習院大学図書館、学習院大学文学部日本語日本文学科

学習院大学史料館 令和元年度秋季企画展 「武具ゾクゾク！～学習院大学史料館コレクション～」

当館は昭和五〇年（一九七五）の開館以来、皇族・華族関係資料や学習院関係資料をはじめ、大名家臣や幕臣、村の名主家史料など、多岐にわたる資料を収蔵してまいりました。今年度は四年ぶりの収蔵品展を開催するにあたり、その中から、武器・武具を中心にご紹介いたします。

日本の武具には、刀剣・弓矢・鉄砲といった攻撃具と、甲冑・盾などの防御具、それらと密接な関係にある陣羽織といった装束や、鞍・鐙などの馬具があります。これらは古代から戦の道具として用いられてきましたが、一方で儀礼用としても作られ続け、江戸時代になると、各大名の歴史や格式を表す「表道具」として重要視されていきました。このように、武具は時代とともに様々な変遷を経て、今日に伝わっているのです。

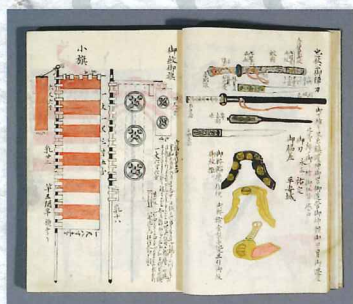
本展覧会では、常陸国下館藩家老・牧家史料の中から、「薄紫系威二枚胴具足」を八年ぶりに公開するとともに、鐙や軍配、陣笠、陣羽織、火縄銃など牧家伝来の武具を初公開いたします。また、松平定信が中心となって編纂した『集古十種』や、陸奥国棚倉藩主・阿部家の第一級史料である『公余録』の附編、『公余附録』などを通して、絵画や史料において武具がどのように描かれ、記録されてきたのかを探ります。更に、旧制学習院が「教材」として蒐集してきた資料の中から、アジアの武器や欧米の銃など、当館収蔵の武具コレクションを時代や地域を越えて幅広くご紹介いたします。



「俵藤大物語絵巻」下巻（部分）〔学習院大学文学部日本語日本文学科蔵〕



「砧中学校7号墳出土鉄製品」より
鉄鐙2点（左）、鉄ヤリ（中）、鉄剣（右）
〔旧制学習院歴史地理標本室移管資料〕

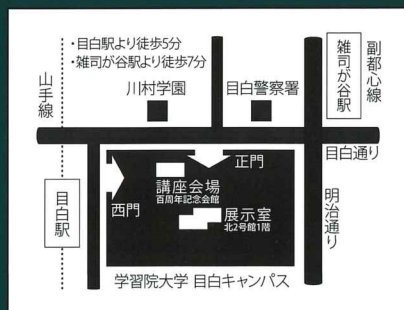


『公余附録』（部分）
〔陸奥国棚倉藩主 阿部家史料（当館寄託）〕



ミニエー弾
〔旧制学習院歴史地理標本室移管資料〕

「黒漆塗軍配」
〔常陸国下館藩家老 牧家史料〕



学習院大学史料館

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1
TEL 03-5992-1173

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua>



学習院大学史料館 公式 Twitter QR コード
Twitter URL : https://twitter.com/g_shiryokan